

○居原田河川レンジャー 平成 27 年度年間活動計画

1. 活動の目的

わが市を流れる宇治川は上流に天ヶ瀬ダムがあり、流量が多く川の流が速いため、子どもの頃から「川で遊んではダメ」という教育を受け、その結果川全体から遠ざけられてきた。その宇治川は観光、防災目的の開発は進められているが、親水を目的とした整備は行われていない。一方宇治川に流れ込む支流には、水生生物や魚が多く生育する場所や子どもが安全に遊ぶことができ、地域住民が川と親しめる場所が存在するはずだが、十分に発掘されていない。

以上の課題認識から、宇治川と宇治川支流の安全性の違いがわかり、子どもの自然体験活動に役立つ宇治川川遊び安全マップをつくり、行政に実施に向けた提案をすることを活動の目的とする。

2. 活動の目標

Step1 地域住民の川へ関心をもってもらうための活動を行い、宇治川川遊び安全マップ作成ワーキンググループの設立に向けて参加者を集める。

Step2 宇治川川遊び安全マップ作成ワーキンググループを設立し、管理者と協働した学習会、調査を行う。

Step3 宇治川川遊び安全マップ作成を作成し、小学校の総合学習で川での体験学習実施に向けた提案を行う。

3. 活動の概要

	活動内容	実施時期 (任命期間/年次)				
		試行	1 期		2 期	
		1	2	3	4	5~RA
Step1 地域住民の関心を高める	①地球環境カードゲームで川の生きものを学ぶ ・子どもの好きなカードゲームから川の生きものを知ってもらおう。 ②川の生きものガサガサ調査隊 ・宇治川支流で水生生物や淡水魚を捕まえて川の生きもの多様性を知ってもらおう。 ③クリーンアップ活動 ・宇治川、宇治川支流で清掃活動を行い、川への関心を高めてもらう。					
Step2 河川レンジャーと管理者が協働して取り組む	①宇治川川遊び安全マップ作成ワーキンググループの設立及び現地調査 ・宇治川、宇治川支流の安全性の違いを学ぶ。 ・宇治川支流の安全性調査を実施する。					
Step3 地域住民から行政へ発信する仕組みを構築	①宇治川川遊び安全マップの作成 ・調査したデータを集約して川遊び安全マップを作成する。 ②宇治川川遊び安全マップに基づいた川遊びの提案 ・川遊び安全マップの小学校に配布し、総合学習での活動に向けた提案を行う					

4. 平成 27 年度活動内容

平成 27 年度の活動一覧

活動分野	活動名	実施時期
河川の環境保全を図る活動	東高瀬川クリーンアップの参加、連携（年 2 回）	5 月・10 月
	青少年によるクリーン宇治運動の参加、連携（年 2 回）	11 月・3 月
	川の生きものガザガサ調査隊 in 志津川、山科川（安全講習会）	8 月・10 月
	川遊び安全マップ作成に向けた宇治川各支流の現地川歩きでの安全性調査	4 月～2 月

■活動を実施していく上での課題

- ・今年度より地域住民の関心を高める Step1 に加え、活動目的としている宇治川川遊び安全マップ作成に向けた現地調査を実施していく予定だが、まだワーキンググループ設立まで確立できていない。
- ・現地調査は実際に川に入り、川を歩きながら安全性を確認していく予定だが、子どもが安全に川に入れるかどうか調査する者の主観的観測になる恐れがある。また調査後にワーキンググループに参加した者は現地を見ておらず、安全マップ作成に参加しづらくなる。

■課題に対する改善点

- ・今年度はワーキンググループ設立より先行して宇治川川遊び安全マップ作成に向けた現地調査を実施していく。ワーキンググループ設立に向けて、現地調査の年間日程を確定し、チラシ等でワーキンググループ参加者を募っていく。
- ・現地調査では川の様子が、調査する者の主観的にならず、また後からワーキンググループに参加した者でもわかるようにビデオ映像等で記録する。

4. 1 東高瀬川クリーンアップの参加、連携

(1) 活動目的

毎年2回(5月中旬、10月中旬)京都市伏見区内で開催されている「東高瀬川クリーンアップ」に共催団体である東高瀬川を美しくする会や参加団体であるらくなん進都整備推進協議会との連携を深めながら企画、運営及び参加し、清掃活動によって川が美しくなる喜びを共感し、川を生息域とする生きものにとってよりよい環境づくりを行い、住民に対して川への関心を高めてもらう。

活動実施スケジュール

		実 施
平成 2 7 年	4月	参加団体、河川事務所、レンジャー事務局との連絡、調整(3月～)
	5月	清掃活動実施(1回目)
	6月	
	7月	
	8月	参加団体、河川事務所、レンジャー事務局との連絡、調整
	9月	参加団体、河川事務所、レンジャー事務局との連絡、調整
	10月	清掃活動実施(2回目)
	11月	
	12月	
平成 2 8 年	1月	
	2月	
	3月	

(2) 連携等

○共催団体

東高瀬川を美しくする会、京都市都市づくり推進課、らくなん進都整備協議会
伏見区地域の女性会

(3) 参加対象者・定員

○参加対象：東高瀬川近隣在住または東高瀬川に関心がある高校生以上の団体及び個人
(中学生以下は大人の同伴が必要)

○定員：特になし

(4) 実施内容

東高瀬川の両岸の清掃活動

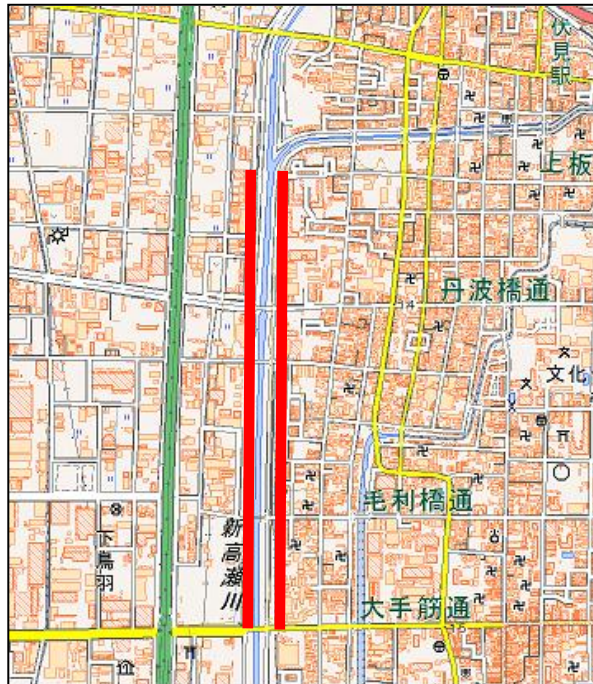
(第2回目は清掃活動に加えて松本酒造沿いの堤防への菜の花の種まき)

(5) 実施日

5月中旬と10月中旬（連携団体との調整により実施2～3ヶ月前に決定）

(6) 実施場所

右図東高瀬川両岸



(7) 安全対策

- ・川の中の清掃活動は危険が伴うため、参加者へは事前に川の中の清掃活動は実施しないことをチラシで伝える。
- ・事前に活動エリアを下見し、現地の安全確認を行う。
- ・参加者へは当日注意点を説明し、安全に十分注意しながら活動を行う。
- ・万が一に備え、救急道具を常備する。

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

東高瀬川を美しくする会	松本様、竹迫様	企画及び当日の活動の指示
京都市都市づくり推進課	松井様、前田様	らくなん進都整備協議会会員への連絡

(9) 広報・募集方法

- ・チラシを作成し、東高瀬川を美しくする会担当者及びらくなん進都整備協議会会員へ配布
- ・伏見区役所でチラシを掲示して頂く。

(10) 必要支援内容

- ・ゴミ袋、火バサミ、軍手、ゴミ集積場所の看板
- ・集積したゴミの収集
- ・対象地域の除草作業

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・実施に向けての各団体担当者への調整
- ・事前の現地安全確認
- ・当日の安全確認及び緊急時の連絡係

(12) その他

4. 2 青少年によるクリーン宇治運動の参加、連携

(1) 活動目的

毎年2回（11月下旬、3月上旬）宇治市内で開催されている「青少年によるクリーン宇治運動」に参加し、今後河川レンジャーとして連携ができないか模索し、清掃活動によって生きものにとって棲みよい川づくりを目指し、参加者の川への関心を高めてもらう。

活動実施スケジュール

		実 施
平成 2 7 年	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	実行委員会への参加
	10月	
	11月	清掃活動実施（1回目）
	12月	
平成 2 8 年	1月	
	2月	
	3月	清掃活動実施（2回目）

(2) 連携等

○主催団体

青少年によるクリーン宇治運動実行委員会、宇治市

(3) 参加対象者・定員

○参加対象：宇治市在住の幼児・小・中学生及び保護者

○定員：特になし

(4) 実施内容

青少年によるクリーン宇治運動実行委員会主催の清掃活動
（宇治橋から白虹橋までの宇治川両岸および大吉山周辺）

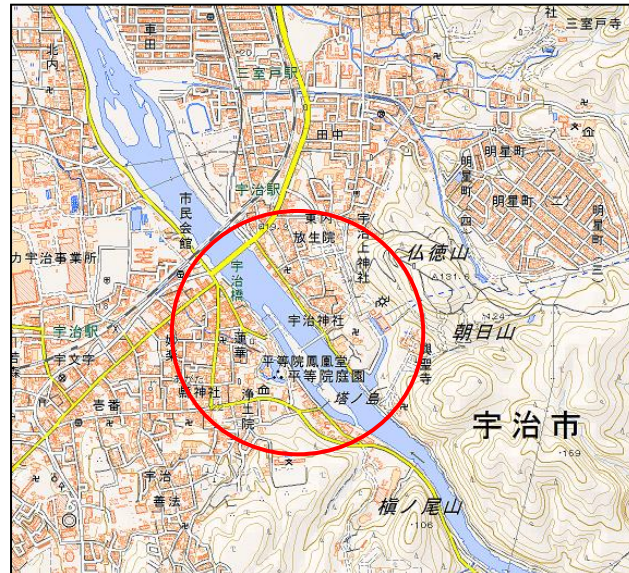
(5) 実施日

11月第4日曜日と平成28年3月第2日曜日（ともに予定）

(6) 実施場所

京都府立宇治公園（塔の島）周辺地域

（宇治橋から白虹橋までの宇治川両岸および大吉山周辺）



(7) 安全対策

- ・子どもが中心の清掃活動のため危険がない範囲で清掃エリアを設定する。

(8) 協カスタッフ等の人数とその役割

青少年によるクリーン宇治運動実行委員会 企画及び当日の活動の指示
宇治市 企画及び当日清掃活動に必要な備品の提供

(9) 広報・募集方法

主催者である宇治市HP及びチラシ

(10) 必要支援内容

今のところ特になし

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・清掃活動への参加
- ・青少年によるクリーン宇治運動実行委員会との連携

(12) その他

4. 3 川の生きものガサガサ調査隊

(1) 活動目的

宇治川に流れる支流の中に子どもが入っても危険が少なく自然とふれあえる川がいくつかある。そこで親子で川遊び、生きもの採集を体験してもらい、川でどんな生きものが生息しているか、川で遊ぶときの注意点も合わせて学んでもらう。

活動実施スケジュール

		実 施
平成 27 年	4月	
	5月	
	6月	
	7月	イベント広報
	8月	イベント実施（志津川）
	9月	
	10月	イベント実施（山科川）
	11月	
	12月	
平成 28 年	1月	
	2月	
	3月	

(2) 連携等

○共催団体 NPO 法人子どもと川とまちのフォーラム（山科川のみ）

(3) 参加対象者・定員

- 参加対象：幼児・小学生とその保護者
- 定員：各回10組

(4) 実施内容

志津川、山科川で水に生息する生き物採集と観察
見守りスタッフの安全講習（山科川のみ）

(5) 実施日

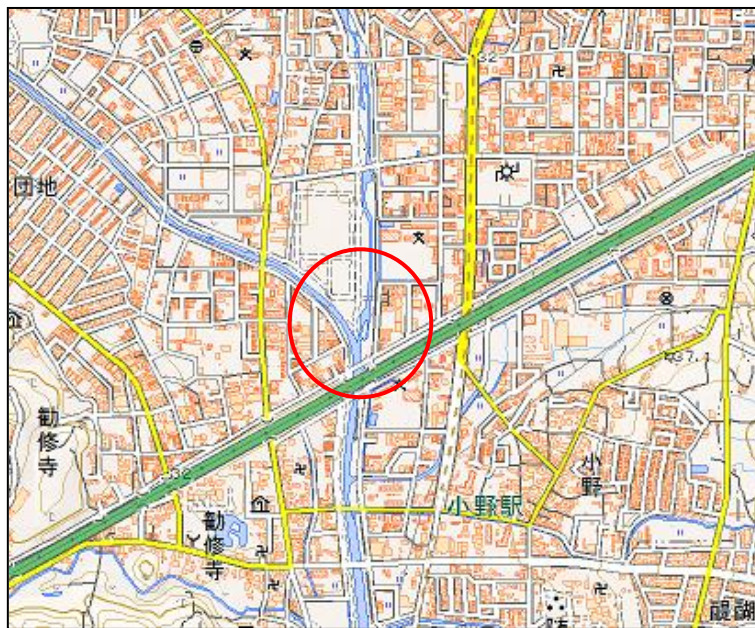
8月ごろ（志津川）、10月ごろ（山科川）（ともに予定）

(6) 実施場所

- ・志津川（現代手づくり玩具館周辺：宇治市炭山大西）



- ・山科川（勸修寺公園沿いの山科川と旧安祥寺川合流点）



(7) 安全対策

- ・事前下見の実施により危険場所の確認、活動範囲の確定。
- ・活動時に活動範囲をロープで明示する。
- ・スタッフに対し安全講習会を実施する。

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

スタッフ 2名（活動時の見守り）（保護者にも見守りをお願いする）

(9) 広報・募集方法

チラシ、河川レンジャーHPにより募集（多数の場合は抽選）

(10) 必要支援内容

たも網、水槽、エアーポンプ、ライフジャケットなど生きもの採集に必要な道具

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

・当日の受付等、川での活動の指導、安全講習の指導、見守り

(12) その他

活動地域は伏見出張所管内外地域だが、どちらもその地域で活動されている団体（志津川：京都造形活動研究所（現代手づくり玩具館）、山科川：NPO 法人子どもと川とまちのフォーラム）から活動実施を依頼されています。

4. 4 川遊び安全マップ作成に向けた宇治川各支流の現地川歩きでの安全性調査

(1) 活動目的

宇治川支流は川に入りにくいところが多いが、よく観察すると魚が泳いでいたり、子どもが安全に遊べるような箇所も確認できる。川の大切さを子どもに学んでもらうには、実際に川に入って体験してもらうことが1番であるが、現段階では実施可能と判断できる資料がなく、安全性が疑問視される。

そこで、宇治市内の小学生たちが将来川に入って体験活動を実施してもらうことを目標とした『宇治川川遊び安全マップ』の作成に向けて宇治川の各支流で現地川歩きを行い、安全性を調査し、記録する。

活動実施スケジュール

		実 施
平成 2 7 年	4月	現地川歩きと記録
	5月	
	6月	現地川歩きと記録
	7月	現地川歩きと記録
	8月	
	9月	現地川歩きと記録
	10月	
	11月	
	12月	現地川歩きと記録
平成 2 8 年	1月	現地川歩きと記録
	2月	現地川歩きと記録
	3月	

(2) 連携等

(3) 参加対象者・定員

- 参加対象：宇治川川遊び安全マップ作成に興味のある大人
- 定員：5名程度

(4) 実施内容

宇治川各支流に入り、川の現状を確認しながら、子どもに対する安全性を考慮しながらビデオ記録を行う。

(5) 実施日

4, 6, 7, 9, 12, 平成 28 年 1, 2 月第 3 木曜日午前 10 時～12 時ごろ

(6) 実施場所

宇治川支流（支流に近い小学校）※実施する川は下記リストから後日決定する。

- ・井 川 （小倉小、菟道第二小、神明小、伊勢田小、南小倉小）
- ・名木川 （大久保小、西大久保小）
- ・中島川 （大開小）
- ・志津川 （笠取第二小）
- ・日野川 （御蔵山小）
- ・弥陀次郎川 （岡屋小、宇治小）
- ・新田川
- ・戦 川 （三室戸小）
- ・宇治市界都市下水路 （平盛小）
- ・岡本川 （南部小）
- ・笠取川 （笠取小）
- ・堂ノ川 （木幡小）
- ・白 川 （菟道小学校）
- ・巨椋池干拓田用水路 （西小倉小、北小倉小）
- ・巨椋池干拓田 2 号用水路 （榎島小学校）
- ・巨椋池干拓田承水路 3 号 （北榎島小学校）

(7) 安全対策

- ・安全対策としてヘルメットを着用する。
- ・もしもの時のため 2 名以上で行動する。

(8) 協カスタッフ等の人数とその役割

宇治川川遊び安全マップ作成に賛同してくれる人

(9) 広報・募集方法

チラシを作成し、参加者を募集する。

(10) 必要支援内容

特になし

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

現地で子どもの安全性に重点を置いた川歩き及びそのビデオ記録

(12) その他

ビデオ記録はヘルメットに着用可能な小型ビデオカメラで撮影する予定。